

令和6年度当初予算案

全会計の当初予算案の総額は、1,031億5,963万円で、前年度当初予算から83億4,265万円(8.8%増)の増額となっています。

一般会計は、564億1,000万円で、前年度当初予算から72億6,000万円(14.8%増)の増額となっています。『稲沢市ステージアッププラン(第6次稲沢市総合計画)』に基づき、「子育て・教育は稲沢で！」のスローガンの下、子育て世帯を対象とした、「出産・育児支援対策」「子育て支援対策」や、「物価高騰対策」などのきめ細やかな支援により、妊娠・出産から教育まで切れ目なく支援することで、すべての子どもが健やかに成長できるまちの実現を目指した予算編成となっています。また、市民の生命、身体及び財産を守るための「防災対策の推進」や、激甚化、頻発化する豪雨による浸水被害の軽減を図るための「治水対策の推進」に取り組むなど、課題事業に優先的に予算配分をしています。

特別会計は、国民健康保険特別会計が、保険給付費等の減により、前年度から5,200万円(0.4%減)の減額、介護保険特別会計が、保険給付費等の増により、前年度から5億900万円(5.0%増)の増額、後期高齢者医療特別会計が、後期高齢者医療広域連合納付金等の増により、前年度から4億6,200万円(12.0%増)の増額、稲沢西土地地区画整理事業特別会計が、物件移転補償費等の減により、前年度から2億8,400万円(41.2%減)の減額となるなど、全体で6億3,500万円(2.4%増)の増額となっています。

企業会計は、病院事業会計が、資産購入費等の減により、前年度から5億1,973万円(5.6%減)の減額、水道事業会計が、基幹管路耐震化事業費等の増により、前年度から4億8,723万円(10.6%増)の増額、公共下水道事業会計が、汚水建設事業費等の増により、前年度から4億7,843万円(11.1%増)の増額となるなど、全体で4億4,765万円(2.4%増)の増額となっています。

一般会計 564 億 1,000 万円 (14.8%増)

特別会計 276 億 3,900 万円 (2.4%増)

企業会計 191 億 1,063 万円 (2.4%増)

総 額 1,031 億 5,963 万円 (8.8%増)

※カッコ内は令和5年度当初予算比、1万円未満切り捨て

当初予算のポイント

※資料ページ番号は予算説明資料の掲載ページを示します

1 「子育て・教育は稲沢で！」推進事業 【42億4,626万円】

◆ 出産・育児支援対策 7,568万円

- **新規** 多胎児育児サポーター派遣事業 2,746千円 資料 P20
多胎妊婦や多胎児を子育てしている保護者をサポートするため、家事や育児サービスを実施するサポーターを派遣します
- **拡充** 乳児おむつ用品等配布事業 50,909千円 資料 P20
利用者の利便性の向上を図るため、保育園等に未入園の乳児に支給しているおむつ等用品券を「いなPAY」のデジタルクーポンで配布します
- **新規** 病児・病後児保育施設整備事業 5,741千円 資料 P21
稲沢市民病院の敷地内に病児・病後児保育施設を整備するための設計を実施します
- **新規** こども家庭センター開設事業 683千円 資料 P21
妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的な相談支援を実施するため、こども家庭センターを中央子育て支援センター内に設置します
- **新規** 不育症治療費等補助 750千円 資料 P25
不育症の治療を支援するため、検査や治療に係る費用に対して、15万円を上限として費用の一部を助成します
- **拡充** 産婦健康診査事業 8,400千円 資料 P26
産後うつ等の予防等を図るため、医療機関での産婦健康診査の一部費用の助成を1回から2回に拡充します
- **拡充** 妊産婦歯科健診事業 4,180千円 資料 P26
妊娠中から産後1年未満の方を対象にした、歯科健診費用の助成を1回から妊婦に1回、産後に1回の合計2回に拡充します
- **拡充** 産後お泊りケア事業 1,440千円 資料 P27
産後のケアやサポートを必要とされる方の指定医療機関や助産所での利用料を、上限5日まで1日あたり5,000円から2,500円となるよう助成費用を拡充します
- **新規** 産婦配食サービス事業 840千円 資料 P27
産婦の身体的、経済的負担の軽減を図るため、産後1か月未満の産婦に対し配食サービスを開始し、1食あたり250円を上限として費用の一部を助成します

◆ 子育て支援対策 38億1,579万円

- **新規** インクルーシブ保育推進事業 165,184千円 資料 P22
インクルーシブ保育の実現を目指し、支援が必要な児童を公私立問わず市内全保育園等で受け入れる体制を整備するため、保育士、保育支援者を加配するとともに、私立保育園等に対し保育士等の配置に係る費用の一部を支援します
- **拡充** 児童クラブ整備事業 183,672千円 資料 P23
稲沢西第2児童クラブ、六輪児童クラブを整備します
- **新規** 放課後児童クラブ昼食提供事業 ー千円 資料 P24
長期休業期間中の昼食準備に係る保護者の負担を軽減するため、希望される保護者に対して弁当が注文できるサービスの導入を進めます
- **拡充** 児童発達支援センター整備事業 331,344千円 資料 P24
旧奥田保育園を改修し、児童発達支援センターとして整備します
- **拡充** 校舎棟トイレ洋式化事業 10,900千円 資料 P38
国分小学校はじめ5小中学校のトイレを洋式化するための設計を実施します
- **拡充** 小学校長寿命化改修事業 20,700千円 資料 P39
祖父江小学校、山崎小学校の長寿命化改修工事をするための設計を実施します
- **拡充** 校舎棟給食室改修事業 61,900千円 資料 P39
(仮称)井之口調理場の整備に伴い、千代田小学校はじめ12小中学校の給食室を受入配膳室に改修します
- **拡充** 大里東小学校改築事業 65,884千円 資料 P40
【設計総額：82,000千円 令和5～6年度継続費設定】
大里東小学校の校舎棟を改築するための設計を実施します
- **拡充** (仮称)井之口調理場整備事業 2,976,211千円 資料 P42
【本体工事総額：3,114,430千円 令和4～6年度継続費設定】
新たな学校給食センターとして、(仮称)井之口調理場を整備します

◆ 物価高騰対策 3億5,479万円

- **拡充** 多胎児育児費用助成事業 2,200千円 資料 P20
多胎児を出産した保護者の経済的な負担軽減を図るため、双子に10万円、以降1人増えるごとに10万円の加算から、子ども1人あたり10万円に助成金額を増額します
- **新規** 保育園等給食費支援事業 43,954千円 資料 P22
給食の質を維持するため給食費を値上げするとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、値上げ後の給食費の3分の1を支援します

- **拡充** 学校給食費支援事業 302,380千円 資料 P38
子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、小中学校の給食費を半額支援するとともに、食物アレルギーのため毎食弁当を用意する保護者の方に給食費半額相当を支援します

- 私立高等学校授業料補助 6,260千円
私立高等学校に在籍する生徒の保護者に対し、授業料の負担軽減を図るため、住民税所得割課税世帯の生徒1人あたりの補助金額を年額1万円から1万2千円に増額します

2

防災対策の推進

【8億259万円】

- **拡充** 稲沢駅東西自由通路耐震補強事業 24,400千円 資料 P31
稲沢駅東西自由通路の耐震補強工事をするための設計を実施します

- **新規** 耐風性能確保支援事業 573千円 資料 P35
強風による瓦屋根の被害を防止するため、既存住宅の瓦屋根が法基準に適合しているかどうかの診断や耐風性能を有する屋根への改修に対する費用の一部を補助します

- **拡充** 消防団詰所（第1分団・第2分団）整備事業 104,710千円 資料 P35
老朽化した消防団第1分団及び第2分団の詰所を移転整備します

- **拡充** 家具転倒防止器具等購入費補助 200千円 資料 P36
地震発生時の家具の転倒などによる被害を防止するため、避難行動要支援者の属する世帯等の補助率を1/2から10/10へ引き上げるとともに、その他の世帯の補助上限額を3千円から5千円に拡充します

- **拡充** 避難所資器材整備事業 21,107千円 資料 P37
ワンタッチパーテーションや組立トイレ等の計画的に整備している資器材に加え、令和6年能登半島地震の現状に鑑み避難者の健康管理に必要な液体ハミガキ等の衛生用品の備蓄品を追加して整備します

- **拡充** 屋内運動場空調整備事業 411,400千円 資料 P40
稲沢中学校はじめ4中学校の屋内運動場に空調を整備します

- **新規** 屋内運動場トイレ洋式化事業 23,000千円 資料 P41
稲沢中学校はじめ3中学校の屋内運動場のトイレを洋式化します

- **拡充** 市民会館特定天井耐震化事業 217,200千円 資料 P42
【本体工事総額：690,000千円 令和4～6年度継続費設定】
市民会館中ホールの天井等落下防止対策を実施します

3

治水対策の推進

【2億2,710万円】

- **拡充** 雨水貯留施設整備事業 145,302千円 資料 P31
新川流域での浸水被害の軽減を図るため、赤池調整池を整備するための設計を実施します
福田川流域での浸水被害の軽減を図るため、小正小学校、大里中学校の校庭グラウンドにオンサイト貯留施設を整備するための設計を実施します
- **新規** 雨水管理総合計画策定事業 26,800千円 資料 P34
重点的に浸水対策を実施すべき区域や目標とする整備水準をまとめた雨水管理方針と、下水道施設の位置や規模を定める段階的対策計画を策定します
- **新規** 河川等水位監視システム整備事業 55,000千円 資料 P36
大雨による浸水、道路冠水など水害への早急な対応をするため、市内の準用河川等に水位計等を整備し、リアルタイムで監視するシステムを構築します

4

その他の新規・拡充事業

【6億5,921万円】

<まちの基盤づくり>

- **新規** コミュニティバス(支線・接続便)電子マネー決済導入事業 1,972千円 資料 P19
利用者の利便性の向上を図るため、コミュニティバス(支線・接続便)の利用料金について、令和6年10月から電子マネーでの決済を導入します
- **拡充** 国府宮駅周辺まちづくり検討事業 114,820千円 資料 P32
名鉄国府宮駅周辺における朝夕の交通混雑解消と賑わいのあるまちづくりの実現に向けた事業計画の検討及び事業予定地の取得に向けた調査を実施します
- **新規** 稲沢公園再整備事業 17,000千円 資料 P33
市制70周年に向け、老朽化している稲沢公園をより魅力的で賑わいのある公園にリニューアルするための設計を実施します
- **新規** 公園施設長寿命化計画策定事業 19,300千円 資料 P33
老朽化する公園施設の安全対策の強化、補修、更新費用を平準化させ、改修を計画的に進めるため、公園施設長寿命化計画を策定します

<生活環境>

- **拡充** ゼロカーボン推進事業 39,700千円 資料 P18
電気自動車1台の配置や小中学校、祖父江の森、保健センター等公共施設15施設にLED照明器具を導入するほか、住宅用の地球温暖化対策に対する補助メニューを追加します
- **新規** ミックスペーパー回収事業 3,888千円 資料 P28
リサイクル率の向上を図るため、現行の分別基準では「リサイクルできない紙類」としていたものを、「雑がみ」の対象として分別回収します

- **新規** **ごみボックス設置費補助** 3,000千円 資料 P28
ごみの散乱防止を図るため、行政区がごみ集積場所に設置するごみボックスの購入費用に、1台あたり3/4、3万円を上限として費用の一部を補助します
- **新規** **カーボンニュートラル推進補助** 6,000千円 資料 P30
市内中小企業のカーボンニュートラルに向けた取組みを支援するため、省エネ診断、省エネ改良・導入及び工場等LED化に係る費用の一部を補助します

<産業・労働>

- **新規** **奨学金返還支援補助** 2,000千円 資料 P29
市内中小企業等の人材確保、本市への移住・定住を促進するため、市内の中小企業者等に就職した方が貸与を受けた奨学金の返還額の一部を補助します

<まちの魅力>

- **新規** **「ヤバいなざわ」シティプロモーション事業** 1,830千円 資料 P16
市の知名度・魅力を向上させ、移住候補地として認識してもらうため、令和5年度に展開した「ヤバいなざわ」のキャッチコピーなどを活用し、市のヤバく良いところを紹介する動画の作成などにより、市の魅力を発信します
- **新規** **国際音楽交歓コンサート開催事業** 4,979千円 資料 P18
音楽を通じた国際交流を目的に、海外から一流音楽家を稲沢市に招き「国際音楽交歓コンサート2024」を開催します
- **新規** **稲沢カレーフェスティバル** 9,000千円 資料 P30
稲沢ご当地グルメのカレーを広く周知・浸透させるため、市役所駐車場でカレーフェスティバルを開催します
- **新規** **特別展 安野光雅展の開催** 15,652千円 資料 P41
荻須高德と同じく、風景画を得意とし、国際的に活躍した絵本作家、安野光雅(1926-2020)を、津和野町立安野光雅美術館の所蔵作品により紹介します

<行政経営改革>

- **新規** **SPI検査導入事業** 963千円 資料 P16
職員採用試験の一部区分において、紙媒体での教養試験及び適性検査に代えてSPI検査を導入します
- **拡充** **総合文化センター解体事業** 413,832千円 資料 P17
【本体工事総額：1,704,000千円 令和5～7年度継続費設定】
老朽化に伴う総合文化センターの解体事業を実施します
- **新規** **ESP業務委託事業** 5,280千円 資料 P19
高圧電気を必要とする施設の電気料金の削減と安定的な電力供給を受けるため、電力会社と代理交渉を行うエネルギーサービスプロバイダ業務を委託します

一般会計当初予算の概要について

＜予算編成方針＞

令和6年度当初予算は、『稲沢市ステージアッププラン(第6次稲沢市総合計画)』の目指す「市民が、将来もずっと暮らし続けるまち」、「名古屋圏で働く人が、暮らしの場として憧れるまち」の実現に向けて、健全財政を堅持しつつ、直面する行政課題の着実な遂行を基本に、これまで取り組んできた事業の実績・成果を振り返り、主体的に事業を見直した上で「稲沢市の将来を見据えた確かな一歩」に繋がる取り組みに、限りある財源を集中的に投入することにより予算を編成しました。

＜一般会計の特徴＞

一般会計は、564億1,000万円、対前年度当初予算比(以下、対前年度比)で114.8%、72億6,000万円の増額と過去最大規模となっています。

歳入では、

市税は全体で、212億3,200万円、対前年度比 98.9%、2億4,500万円の減額となっています。

個人市民税は、賃金の上昇が見込まれるものの、定額減税による6億円の減収などにより、対前年度比 95.8%、3億3,800万円の減額、法人市民税は、大企業、中堅企業の景気の上昇傾向などにより、対前年度比 103.8%、3,800万円の増額となっています。

地方消費税交付金は、輸入額の減少に伴う貨物割の減少などにより、対前年度比 91.2%、3億円の減額、地方特例交付金は、定額減税による個人市民税の減収分が補填されることなどにより、対前年度比 492.2%、6億400万円の増額を見込んでいます。

また、不足する財源を補うため、財政調整基金 26億3,000万円を繰り入れるなどにより、基金全体では、52億7,743万円の繰り入れを予定しています。

なお、市債は、義務教育施設整備事業債の増額等により、対前年度比 245.7%、27億4,510万円の増額となっています。

歳出では、

性質別でみると、義務的経費については、対前年度比 105.9%、14億8,348万円の増額となっています。人件費は、給与改定や会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給開始等により、対前年度比 108.7%、7億2,675万円の増額となっています。公債費は、令和2年度借入れの新分庁舎等整備事業の元金償還開始等により、対前年度比 102.9%、1億4,417万円の増額、扶助費は、障害者自立支援給付費の増等により、対前年度比105.1%、6億1,256万円の増額となっています。

補助費等については、農地中間管理機構集積協力補助金、インクルーシブ保育推進事業費補助金の増等により、対前年度比 108.4%、3億2,118万円の増、投資的経費は、対前年度比 192.0%、43億6,665万円の増額となっています。児童発達支援センター整備事業の増等により民生費が5億3,585万円の増、汚水処理施設下水道接続事業の増等により、衛生費が1億5,292万円の増、(仮称)井之口調理場整備事業の増等により、教育費が 28億5,727万円の増額となっています。

令和6年度主な事業は

総務費は、49億8,491万円(対前年度比 114.3%)で、新規事業として、職員採用試験にSPI試験を導入する経費を計上し、職員の人材確保に努めます。

また、「ヤバいなざわ」のキャッチコピーなどを活用した、市のヤバく良いところを紹介する動画を職員の手で作成するための経費を計上し、稲沢市の情報発信に努めるとともに、海外から一流音楽家を招き「国際音楽交歓コンサート2024」を開催する経費を計上し、まちの魅力の向上に努めます。

さらに、利用者の利便性の向上を図るため、コミュニティバスの支線・接続便の利用料金の支払いに電子マネー決済を導入する経費を計上し、地域公共交通の充実に努めます。

民生費は、228億8,452万円(対前年度比 111.8%)で、給食の質を維持するため保育園等の給食費を350円値上げした上で、値上げ後の給食費の3分の1を支援する経費を計上するほか、多胎児を出産した保護者への助成を双子に10万円、以降1人増えるごとに10万円の加算から子ども1人あたり10万円の助成に拡充するなど、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担軽減に努めます。

また、新規事業として、インクルーシブ保育の実現を目指し、支援が必要な児童を公私立問わず市内全保育園等で受け入れる体制を整備する経費や、多胎妊婦や多胎児を子育てしている家庭に、家事や育児を支援するサポーターを派遣する経費、妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的な相談支援を実施することも家庭センターの設置に係る経費を計上するとともに、放課後児童クラブでの昼食を注文できるサービスの導入を進めるなど、安心して子育てできる環境の充実に努めます。

さらに、病児・病後児保育施設や児童発達支援センター、稲沢西第2児童クラブ及び六輪児童クラブを整備するための関連経費を計上し、子育て環境の充実に努めます。

衛生費は、47億131万円(対前年度比 103.6%)で、新規事業として、不育症と診断された方の、検査や治療に要する費用に対して15万円まで補助する経費を計上するとともに、産後1か月未満の産婦に対し、昼食の配食サービスを導入し1食あたり250円を助成する経費を計上するほか、産婦健康診査、産後お泊りケアの一部助成や妊産婦歯科健診の助成を拡充する経費を計上し、妊産婦の健康と安心の確保に努めます。

また、地球温暖化対策として、高性能外皮等設備一体的設置や家庭用エネルギー管理システム設置、断熱窓改修工事一体的設置に係る費用に対する補助を追加するとともに、小中学校始め15施設の照明LED化を進める経費などを計上し、ゼロカーボンシティ実現への取り組みを進めます。

さらに、「リサイクルできない紙類」としていたものを、「雑がみ(ミックスペーパー)」の対象として分別回収する経費を計上するとともに、行政区が設置するごみボックスの購入費用に対して1台あたり4分の3、上限3万円までの補助を開始するなど、衛生環境の強化に努めます。

労働費は、8,683万円(対前年度比 99.8%)で、新規事業として、市内の中小企業者等に就職した方の奨学金の返還額の一部を補助する経費を計上し、市内中小企業等の人材確保や本市への移住・定住の促進に努めます。

農林業費は、10億8,400万円(対前年度比 125.0%)で、新規事業として、経営継承による経営発展に向けた取り組みに対して100万円まで補助する経費を計上し、農業経営の承継に努めます。

また、遊休農地の利用権設定を受けた農業者に対する補助率を引き上げるとともに、新たに土地所有者の休耕措置として防草シートの購入費や敷設委託に係る費用を補助する経費を計上し、遊休農地の解消に努めます。

商工費は、5億8,497万円(対前年度比 102.9%)で、地域の新たな魅力を発信するため、稲沢カレーフェスティバルを開催するための経費を計上し、観光振興に努めます。

また、市内企業のカーボンニュートラルに向けた取り組みを支援するため、省エネ診断、省エネ改良・導入及び工場等LED化に係る費用の一部を補助する経費を計上するとともに、企業立地の推進を図るため、市内企業再投資促進補助金や立地促進奨励金を計上し、産業振興に努めます。

土木費は、60億3,801万円(対前年度比 106.7%)で、市内交通の円滑化を図るため、市道00-25号線、市道00-150号線、市道 H300号線、生活道路、幹線道路補修等の道路整備費を計上するとともに、都市計画道路の井之口線、祖父江稲沢線、木全池部線等の街路整備費、丸渕橋の架け替え等の橋りょう整備費、市制70周年に向けた稲沢公園のリニューアルに係る設計等の公園整備費を計上し、都市基盤整備の推進に努めます。

また、名鉄国府宮駅周辺において、朝夕の交通混雑解消と賑わいのあるまちづくりの実現に向けたまちづくり検討事業に係る関係経費を計上し、駅周辺機能の強化に努めます。

さらに、赤池調整池の整備や小中学校の校庭グラウンドにオンサイト貯留施設を整備するための関係経費を計上し、治水対策の強化に努めます。

消防費は、20億1,578万円(対前年度比 111.3%)で、地域消防力の強化を図るため、第1分団、第2分団の詰所を移転整備するための関連経費を計上するとともに、大雨による浸水、道路冠水など水害への早急な対応をするため、市内の準用河川等に水位計等を整備する経費を計上するほか、南海トラフ巨大地震をはじめとする大規模地震災害等の対策のための避難所資器材を整備する関連経費を計上し、災害対策の充実に努めます。

教育費は、85億4,586万円(対前年度比 156.9%)で、小中学校の給食費を半額支援することにより、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担軽減に努めます。

また、小中学校の校舎棟トイレ洋式化事業や中学校の屋内運動場のトイレ洋式化事業に係る関連経費、小学校長寿命化改修事業や小中学校の校舎棟給食室改修事業に係る関係経費、大里東小学校の校舎棟の改築や中学校の屋内運動場の空調整備に係る関連経費を計上し、学校環境の充実に努めます。

さらに、市民会館の天井落下防止対策を実施するための経費を計上するとともに、新たな学校給食センターとして、(仮称)井之口調理場を整備するための経費を計上し、教育環境の充実に努めます。

※ 表示金額は、1万円未満切り捨て